



校長室だより

2024

一人一人が輝く
★チーム美川

令和6年12月6日
白山市立美川小学校

白山市美川和波町ワ229
TEL 278-2063



人権週間 ～ちがいを認め合う心～

校長 清水 由美子

12月4日から10日までは人権週間です。これは、1948年（昭和23年）12月10日に国際連合で「世界人権宣言」が採択されたことに由来します。「人権」とは、人が幸せに生きていくための権利であり、大人も子どももそして、だれもが生まれた時からもっているものです。

けれども、悲しいことにいじめや虐待などの子どもの人権問題、インターネット上の人権侵害、障害のある人や外国人、アイヌの人々等に対する不当な差別や偏見といったさまざまな人権問題が依然として存在しています。学校では、発達段階に応じて人権の意義・内容や重要性を教え、人権尊重の価値観、態度を育て、行動へと向かわせるための人権教育を行っています。

本校では、目指す子ども像「かしこく やさしく たくましく」の「やさしく」の具体的な姿として人権の視点を取り入れ、「ちがいを認め合い、助け合える子」「思いやりの心を持ち、相手も自分も大切にする子」を掲げ、いろいろな場面で話をしています。

この人権週間には、全校放送で「人権週間」についてお知らせをしたり、各学級で、絵本の読み聞かせや資料、動画などを活用した人権学習を行っています。図書館や職員室には人権に関する図書のコーナーを設置して、子どもたちも教員もこの機会に改めて人権について意識できるようにしています。1年2組では担任が「かっくん」という絵本の読み聞かせを行い、ちがいをみとめあって仲良くすることの大切さについて学習していました。子どもたちは、静かに真剣に聞いていました。『いろいろ いるよ。まんまる、ふとっちょ、しかくに おちび。みんな みんな ちがうけど、みんな で みんなで あそぼうよ』―― 絵本「かっくん」（作：クリスチャンメルベイユ）より――
また、来週には他学年の児童の「よいことみつけ」をして、全校放送で紹介する予定です。

人権啓発動画の中に、「人権はちがいを認め合う心によって守られている」という言葉がありました。すべての児童が安心して学び、安心して学校生活を送るために、これからもちがいを認め合う心を大切にしていきたいと思えます。



人権に関する
絵本も
たくさんあるよ

♡心ぽかぽかストーリー♡

◇3年生の女の子3人が小さな袋をもって私のところにやってきました。



「通学路で拾ったんです」中にはかわいいうさぎのぬいぐるみが入っていました。朝、集団登校中に歩道に落ちているのを見つけ、帰りに、まだ持ち主のところに戻っていないことに気づいて学校に届けてくれたのです。このままでは雨にぬれたり、踏まれたりするかもしれない、持ち主の気持ちを考えて行動にうつしたことが素敵だなと思いました。

地域の皆さんへ・・・ピンクのうさぎのぬいぐるみを預かっています。心当たりの方は美川小学校（Tel 278-2063）まで連絡してください。